

素数が並び!

30 阪神・淡路大震災  
1995(平7).1.17(火)  
5時46分 M7.3

14 東日本大震災  
2011(平23).3.11(金)  
14時46分 M9.0

# 九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.416

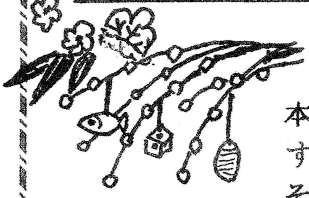
2025(令和7)年1月18日(土)発行



■ **はらまち九条の会** は、戦争放棄の憲法9条を守り、永久に「戦争をしない国・日本」であることを願い、「鈴木安蔵の出身地の九条の会」を誇りに活動する自由な市民の会です。支持政党や宗教を問わず、何の拘束もなく、匿名でもご入会ください。■結成は2005年12月、今年20年目に。会員は南相馬市原町区を中心に337名。■会費は年千円。会報を隔月で発行しています。

## 会員の皆さまへ 今年もよろしくお願ひいたします

**はらまち九条の会 会長 平田慶肇**



明けましておめでとうございます。  
 本会は2005年12月7日の発足ですから、おかげさまで今年12月で満20年を迎えます。この長い間、憲法第9条の平和条項を護るため様々な活動を行ってきましたが、その都度会員の皆さまのご理解とご支援をいただき、心より御礼を申し上げます。  
 岸田政権から石破政権に代わり、またアメリカもトランプ大統領になりさまざま不安なことが予想されていますが、微力でも無力ではありません。声を出すこと、発信することが大事だと思います。皆さまとともに今年も憲法第9条の「戦争をしない国・日本」を護るため活動していきましょう。  
 まだまだ、コロナやインフルエンザが流行しています。お互いに健康に充分注意しながら、今年一年も元気に過ごしましょう。今年も本会をよろしくお願ひいたします。

## 「南相馬九条の会」に生まれ変わるために 事務局長 早坂吉彦

昨年6月の総会での皆さまからの御意見を踏まえ、新たに「南相馬九条の会」として生まれ変わるため、事務局でも議論しています。ここ一年、事務局員の数名が体調を崩しており、会計・会報の印刷・連絡調整などの実務面で活動して下さる方はいらっしゃいませんか。あるいはどなたかを推薦していただいても有難いです。  
 事務局としては今年6月15日(日)の総会を目途に、小高・原町・鹿島を内包した新しい九条の会に移行できればと考えています。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

## 会員さんの著作より



再生は 遙か彼方に 鈴木正一  
 あれから間もなく一〇年  
 久しぶりの 久しぶりの帰還  
 街並みは  
 碎石の更地と 雑草の荒地に  
 所々にポツンと  
 取り壊しの順番を待つ 建物  
 郷土住民の結の絆は  
 雲散霧消  
 動植物の有機的な命の連鎖  
 先人が築いた尊い風土  
 有形無形の至宝が全て奪われた  
 帰還した住民には  
 被ばく不安の毎日が  
 帰還困難(津島)区域の除染は  
 殆んど手付かず  
 一〇年経ても 計画迷走  
 環境省職員の言  
 「百年後も帰宅は無理かも」  
 朋友 嘆きの現実  
 心労は 時間の経過で軽減するか  
 否、否 増すばかり  
 ふるさとの ふるさとの  
 再生は 遙か彼方に

▲鈴木正一著  
 『あなたの遺言・わが浪江町の叫び』2023年刊  
 コールサック社

この著作で鈴木さんは、原発事故で浪江町民として被災し避難生活などで翻弄された不条理や、原発裁判の理不尽さを、27篇の詩や10編の評論で、詳細に厳しく訴えています。評論「ある<核災棄民>の闘い」や「清戸迫横穴の発見」も興味深い。浪江原発訴訟原告団団長。本会の会員さんです。